

あやましよう 阿山小だより

喜んで登校 満足して下校



No. 10 令和7(2025)年 長月 9月18日

1学期末 学校マニフェストアンケートから

1学期末に実施した学校マニフェストアンケートにご協力いただきありがとうございました。アンケートの集計結果（おもにマニフェストに関わる項目を抜粋）について、お知らせします。

なお、数字は「そう思う」「だいたいそう思う」の肯定的な数値です。

（【 】内は、マニフェストの目標値。【児】児童アンケートより 【保】保護者アンケートより）

【喜んで登校・満足して下校し、「学校に行くのが楽しい」と感じる子ども】

項目	R7 (1学期)	R6
【児】学校に行くのが楽しい【100%】	87%	87%
【保】お子さんは、学校に行くのが楽しいと言っている	93%	91%

87%の児童が、学校に楽しく通い、授業に取り組むことができます。保護者アンケートでは、93%の保護者の方より、「学校へ行くのが楽しいと感じている」と肯定的な回答をいただきました。

「どちらかというと思わない」「そう思わない」と回答した児童の要因を分析し、丁寧に課題を解決していきます。

【人権同和教育の推進（一人ひとりの存在や思いが大切にされるなかまづくり）】

項目	R7 (1学期)	R6
【児】自分のことが好き【90%】	78%	78%
【児】自分にはよいところがあると思う	79%	80%
【児】人の気持ちや命の大切さを考え行動している【85%】	96%	95%
【児】学級の中で自分の思いや伝えたいことを安心して言える	74%	77%
【児】自分もまわりの人も大事にしている	95%	95%
【保】お子さんは、人の気持ちや命の大切さを考え行動している	93%	97%
【保】学校は、人権を大切に考えることや行動力が身につくように取り組んでいる	96%	95%

95%以上の児童が自分もまわりの人も大事にして行動できていますが、「学級の中で自分の思いや伝えたいことを安心して言える」については74%の肯定評価にとどまっています。ありのままの自分が安心して出せるよう出会い学習等とおして自分を見つめ、友だちを知る活動を大切にしながら取り組んでいきます。

9月30日（火）には、人権参観・人権講演会・学級懇談会を予定しています。保護者の方とも一緒に人権について考える機会にしたいと思いますので、ぜひ、ご出席ください。

【自信をもって個性豊かにたくましく生きる力の育成（キャリア教育の推進）】

項目	R7 (1学期)	R6
【児】将来したいこと（夢・目標・仕事）がある【90%】	86%	85%
【児】すすんできもちのよいあいさつをしている【90%】	95%	92%
【児】係の仕事や当番の仕事、そうじをがんばっている	93%	93%
【児】先生やお家の人に、がんばったことやよかったことをほめてもらっている	93%	93%
【保】子どものがんばったことをほめている	97%	99%

学校で学んだことや自分の生活を振り返りながら、新たな学習や生活への意欲につなげたり、将来の生き方を考えたりする活動を大切に取組を進めています。また、お家の方から子どもたちへ様々な声をかけていただいていることがアンケートや日頃の子どもの話からも伝わってきます。子どもたちの自信につながっていると感じています。ありがとうございます。

【安心感・わくわく感・達成感のある授業の創造（学力の向上）】

項目	R7 (1学期)	R6
【児】学習の進め方がわかりやすい【80%】	93%	97%
【児】勉強はよくわかる【80%】	89%	91%
【児】授業中、先生や友だちの話をよく聞いている	94%	93%
【児】授業の中で進んで発言している（発表している）	66%	69%
【児】本を読むのが楽しい	79%	79%
【児】自分で考えて学ぶことが楽しい【80%】	78%	82%
【児】毎日、家庭学習（宿題・自主学習等）をしている	84%	
【児】家で、だいたい（学年×10分）ぐらいは学習をしている	76%	78%
【保】子どもは、学校の授業は、楽しく、わかりやすいと言っている	90%	90%
【保】家では学習習慣（10分程度×学年）が身についている	74%	69%

本校では、本年度から伊賀市の研究指定をうけ算数科における「主体的・対話的な深い学びのある授業づくり」の研究に取り組んでいます。「伊賀市学力向上アドバイザー」の木村清俊先生や岐阜聖徳学園大学教授の玉置 崇先生にご来校いただき、授業を参観いただき授業の進め方について指導いただいています。2学期も、子どもたちにとってわかる授業となるよう工夫し、児童に確かな学力を身につけさせていきます。

また、本年度は、県の「家庭学習の確立に向けた取組推進事業」における研究推進校としても取組を進めているところです。10月31日（金）には、県内の学校関係者対象に公開授業（5年生）を予定しています。確かな学力の定着のためには、家庭学習は不可欠です。ドリル学習等による基礎的な学力の定着を図りながら、自主学習等による主体的な学びを進める必要があると考えます。ご家庭でも、子どもたちを励ましていただきますようよろしくお願いいたします。



【地域と保護者とともにある学校づくり】

項目	R7 (1 学期)	R6
【保】学校は、保護者や地域の意見を取り入れて学校をよくしようと努めている	95%	97%
【保】学校は、「阿山小だより」「HP」「学年・学級通信」などで、学校の教育方針や子どもの様子がわかるように努めている	97%	97%

【PTA マニフェスト】

項目	R7 (1 学期)	R6
家庭では、お子さんは進んで笑顔であいさつすることが身についている	80%	85%
家庭では、お子さんは「ありがとう」の気持ちをきちんと伝えている	87%	91%
家庭では、お子さんは自分も周りの人も大切にしている	95%	96%
家庭では、お子さんと話す時間をつくっている	97%	96%
家庭では、お子さんに早寝・早起きの習慣を身につけさせている	89%	83%
家庭では、お子さんに朝ごはんをとる習慣を身につけさせている	98%	98%

「子どもと話す時間をとっている」「朝ごはんをとる習慣を身につけさせている」については95%以上、「早寝・早起きの習慣を身につけさせている」については昨年度よりも6ポイント上回っています。子どもたちに規則正しい生活習慣を身につけさせたり、子どもを伸ばすことを意識したりして実践していただいている様子がわかります。ありがとうございます。今後も引き続きよろしくお願い申し上げます。

アンケートの結果をもとに、一人ひとりの「願い」をしっかりと受け止め、一人ひとりが成長できるよう取組を進めていくとともに、家庭・地域とともに子どもたちを見守り育てていきたいと思っておりますので、ご支援・ご協力よろしくお願い申し上げます。

また、保護者の皆様からいただいたアンケート結果や自由記述の声を大事にしていきたいと思っております。それらの意見や提起に対する改善策を明確にしながら、2学期も取組を進めてまいります。

小学校の先生ってどんな仕事かな～阿山中2年生職場体験学習～

阿山中学校の2年生は、いろいろな職場に分かれ職場体験学習を行っています。

そこで、9月10日(水)～12日(金)に、2名の中学生が職場体験学習のために阿山小学校へやってきました。子どもたちは、先輩先生に学習をサポートしてもらったり、休み時間に一緒に遊んだりしてとてもうれしそうでした。

中学生にとっても、中学校や社会に出たときの貴重な体験をすることができた3日間になったことと思います。



【文責 岡島加世子】